神奈川県議会議員 西村くにこ

県政報告

発行：2025年8月

［プロフィール］2011年神奈川県議会（川崎区）に初当選。現在、４期目。総務政策常任委員会副委員長／公明党神奈川県議会議員団団長／社会福祉法人川崎いのちの電話評議員／防災士／骨髄バンクドナー登録説明員／認知症サポーターキャラバンメイト／こころサポーター（メンタルヘルス普及促進）／心のバリアフリー推進員（障害者理解促進）／保護司



ホームページ
http:// 西村くにこ .com/
Facebook
https://www.facebook.com/nishimura.kuniko

▲ホームページ　▲ Facebook

県議会報告

防災を体験しよう！

９月１日は「防災の日」。昭和３５年９月１日発行の官報資料には「広く国民の一人一人が台風、高潮、津波、地震などの災害について、認識を深め、これに対処する心がまえを準備しようというのが、『防災の日』創設のねらいである」と制定の主旨が記されています。

神奈川県総合防災センター

神奈川県厚木市にある「神奈川県総合防災センター」では、「災害を知る、感じる、行動する。」をモットーに無料でさまざまな体験ができます。４種類（屋外、住宅、商業施設、学校）のＣＧ映像を見ながら体験する最大震度７の地震の揺れや、最大風速３０ｍ／秒の暴風体験は自然の驚異を体感できます。また、災害体験ＶＲ（※）コーナーの「津波・土砂災害編」では一瞬で破壊される恐怖を、「浸水害編」では、緊迫の避難を体験できます（ＶＲ体験は１３歳以上）。防災シアターでは県内を舞台とした仮想ストーリーで津波や火山災害、風水害の危険性や、緊急時の備えについて学ぶことができ、ほかにも県内でかつて実際に使われていた消防車や消防用具等の貴重な展示もご覧いただけます。ご家族で防災を体験されてはいかがでしょうか。

消防学校の設備を更新

総合防災センターに隣接して『神奈川県消防学校』がありますが、以前より私はその学校の宿泊棟の老朽化や生活環境が気になっていました。消防職団員の皆様が、過酷な訓練を終えて就寝する場によりふさわしい環境に改善するため、昨年度の防災警察常任委員会で宿泊棟の整備充実を訴えたところ、本年度はまず、ベッド等の家具や、洗濯機等の更新・増設が行われ、今後、計画的に改修が実施される予定です。

これからも、災害から「いのち」と「くらし」を守るため、知識の普及と、訓練の充実、人材の育成に努めてまいります。

※ＶＲバーチャル・リアリティとは、コンピューターによって創り出された仮想的な空間などを疑似体験できる仕組み。



大磯町の消防団で使われていたオート三輪の消防車

神奈川県総合防災センター

所在地　神奈川県厚木市下津古久280

入館料　無料

休館日　毎週月曜日（祝日の場合は翌火曜日）

お問合せ　046-227-1700